



# 学校教育目標「自ら学び、心豊かでたくましい方県の子」 方県小だより

令和8年1月8日（木）

## ◇本年も どうぞよろしくお願ひいたします ～午年の2026年『変化は進化』を目指して～

「あけましておめでとうございます」「今年もよろしくお願ひします」

1月7日、子どもたちからの最初のあいさつでした。心のこもったあいさつのおかげで、清々しい気持ちで2026年の学校生活のスタートをすることができました。ご家庭や地域で、相手を思いやり、時と場に応じたあいさつすることの大切さをお話いただいたことが、子どもたちの姿から伝わってきました。本当にすばらしい姿です。



全校集会では、そのあいさつのすばらしさとともに、午年にかかわったことわざや午年生まれの藤井聰太棋士のことを話しました。「馬には乗ってみよ 人には添うてみよ」「人間万事塞翁が馬」のことわざをもとに、挑戦することや前向きに歩むことで、よりよい変化があり、それが進化につながることを伝えました。また、藤井棋士は、「温故知新」の考えを大切にし、世の中がどう変化しているか知るための習慣があること、「将棋が好き」という原動力をもとに、具体的な目標に向かって挑戦し前向きに実践を重ねていることを話しました。

子どもたちとともに、目標に向かい、「変化は進化」を目指し、一日一日を大切に歩んでいきたいです。保護者の皆さん・地域の皆さん、本年も、引き続き、どうぞよろしくお願ひいたします。

## ◇みんな一緒に観劇を楽しむ

9月には大雨で延期とさせていただいた観劇ですが、青少年市民育成会議の皆さんにご支援いただき、12月15日に開催することができました。



「ギャングエイジ」というお話は、劇団風の子の皆さまの熱演で、自然にその世界に引き込まれていく劇でした。子どもたちの日常生活と重なる部分もたくさんあり、「自分だったら…」と考えることもあったと思います。

当日は、保護者の皆さん、地域の皆さんも観劇していただきました。子どもたちと一緒に笑ったり、考えたりしながらとても楽しい時間でした。皆さんと一緒に楽しむことができ、温かくすてきな時間となりました。本当にありがとうございました。

## ◇冬の夜空の「星を見る会」

12月12日に、岐阜東天文同好会の皆さんのご支援のもと、保護者の皆さんにもご協力いただき、4年生が「星を見る会」を行いました。



当日は、本当に寒さが身に染みる日でしたが、その分、星空がとても美しく輝いて見えました。いくつかの天体望遠鏡をご準備いただき、土星などをじっくり見ることができました。星についても詳しく説明していただきました。「あの星は、この間、習った星だな。」「きれいだな。」「すごいな。」と言いながら、うれしそうに天体望遠鏡で星を見つめる子どもたちの姿も素敵でした。子どもたちと一緒に見る星空はいつもより輝いて見えました。



## ◇方県の地区から、地域の方々から学ぶ《3年生豆腐づくり》



12月18日に、JAふれあいプラザの皆さまのご支援をいただきながら、3年生が豆腐づくりに挑戦しました。

自分たちが育てた大豆が、豆腐になる過程を知って、さらにおいしさを実感することができました。「なめらかでおいしいな。」「ほかに味付けをしなくても、このままであまりがあるね。」「ぼくたちの大豆がどんどん変身していく。」などの感想がありました。

丁寧に優しく豆腐づくりを教えていただきながら、実際に体験をして学ぶことの大切さも教えていただきました。

## ◇太鼓クラブの力強い演奏

12月22日に、太鼓クラブの発表会を行いました。クラブの時間は、年間で数時間しかありません。その中で、講師の先生方に熱心に教えていただき、子どもたちは精一杯この日に向けて練習を重ねてきました。太鼓の演奏は、聴いている者の心を鼓舞する力強い響きがありました。もっと聴いてみたいと思う演奏でした。

伝統を受け継いでいくことのすばらしさを改めて感じることができた発表会でした。



## ◇方県小学校訪問

12月25日の12時から13時の間、柴橋岐阜市長さんが、来校されました。

昼の放送で、1, 2年生は校歌を元気いっぱいに歌う姿を発表し、3, 4年生は、方県に関わるクイズを一生懸命考えて紹介しました。6年生は、一緒に給食を楽しみ、さまざまな質問をしたり、お話を伺ったりしました。5年生は、昼休みに全校が一緒に活動する「なかよし遊び」を考え、楽しい時間を創り出そうと力を合わせて努力しました。太鼓クラブのみなさんは、22日の発表に引き続き、すばらしい演奏を披露しました。むくのき学級は色鮮やかで素敵な手作りリースを贈りました。

方県小学校の子どもたちの生き生きした姿や温かい気持ちが届いていると感じました。

## ◇3校つながるプロジェクト

各学年の対面交流が進んでいます。6年生は、最後の対面交流を行い、3校の6年生の担任の先生方から、「6年生の今をどう歩んでいくのか」のお話を真剣に聴く姿に頼もしさを感じました。

どの学年でも、教科等の授業を行っています。特に、音楽では、いつもより多い人数での合奏や合唱となり、音の重なりをいつも以上に感じる姿がありました。また、道徳では、様々な考え方を聴くことができ、自分の考えを再度見つめる姿がありました。



12月24日には、オンラインで「なかよし大作戦」を行い、3校みんなで楽しいゲームをすることができました。3校つながるプロジェクトは回数を重ね、子どもたちと共に内容を検討する中で、取り組みが充実してきていることを感じます。今後も課題を解決しながら、本プロジェクトのさらなる充実を目指して、子どもたちと共に考えていきたいと思います。